

広報あびこ



平和都市宣言

昭和60(1985)年12月3日制定

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。しかしながら、今日なお世界の動きは、核戦争の危機をはらみ、誠に憂慮にたえない。わが国は唯一の被爆国として、核兵器の恐ろしさと、被爆者の苦しみを全世界の人々に訴え、再び広島・長崎の惨禍を繰り返してはならない。我孫子市は市民の生命と安全を守るため、いかなる国のいかなる核兵器に対しても、その廃絶を求め、ここに平和都市を宣言する。

<http://www.city.abiko.chiba.jp/>

(毎月1日・16日発行) 平成27年(2015年) No.1386

携帯サイト <http://www.city.abiko.chiba.jp/mob/> 編集・発行 我孫子市役所 総務部秘書広報課 広報室 〒270-1192 我孫子市我孫子1858番地 ☎04-7185-1111 (代表) FAX04-7185-0127

戦後70年・我孫子市平和都市宣言30年記念平和事業



今年は、終戦から70年、我孫子市が平和都市を宣言してから30年の節目の年です。戦争や原爆を知らない世代が増え、その記憶が薄れつつある今日、戦争や原爆の恐ろしさを忘れず、永く後世に伝えていくことが大切です。市では、我孫子市の原爆被爆者の会や平和事業推進市民会議とともに、平和事業を実施します。

☎ 企画課・内線568

中学生を広島に派遣・報告会

8月5日(水)から7日(金)まで中学生24人を広島に派遣します。広島平和記念式典への参列や千羽鶴の奉納、被爆した建物の見学など平和の大切さを学びます。また、12月6日(日)に、けやきプラザふれあいホールで報告会を行います。

原爆写真と平和祈念の折り鶴展

我孫子市原爆被爆者の会が所蔵する原爆に関する写真と、市民の皆さんから寄せられた折り鶴を展示します。

期間 8月10日(月)～24日(月)
場所 アビスタストリート

平和祈念式典・「平和の灯」点火式

式典では、平和の記念碑そばに設置した「平和の灯」に、広島「平和の灯」から分火された火を点灯します。

日時 8月15日(土)午前9時30分
場所 手賀沼公園「平和の記念碑」前(雨天実施)



▲「平和の記念碑」

※暑さ対策に、テントと椅子を用意します。※ノーネクタイでご参加ください。※事前申込、参加費は不要です。

「平和の灯とは」

昭和39年8月1日に、広島平和記念公園に建立されました。灯には、広島に原爆が投下された日に生まれた広島市の7人の女性により、全国の12宗派から寄せられた宗教の火と、工場施設から届けられた産業の火、この時から燃え続け、「核兵器が地球上から姿を消す日まで燃やし続けよう」という核兵器廃絶のシンボルとなっています。

映画上映会

「アオギリにたくして」
広島で被爆したアオギリ

我孫子から平和を願う

の木の下で、被爆体験を語り継いできた沼田鈴子さんをモデルにした映画です。平成24年に手賀沼公園に植樹した被爆アオギリ・クスノキ2世に託された平和への思いを感じながら、映画を鑑賞しませんか。

日時 8月15日(土)午前11時30分(約120分)
場所 アビスタホール



「GROUND ZERO 平和の折り2015」宮角孝雄写真展

期間 9月18日(金)～30日(水)
場所 あびこ市民プラザギャラリー

※9月27日(日)国際交流スピーチ大会で、「写真と平和」をテーマに講演を行います。

「宮角孝雄さん」

写真家。広島県庄原市出身。被爆2世。広島平和記念公園で石井竜也氏プロデュースのグラウンドエンジェルに参加。



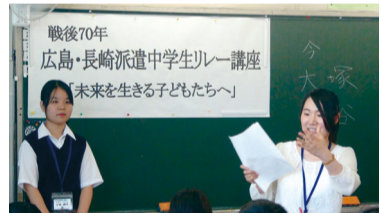
▲宮角孝雄さん

戦後70年記念誌を発行

次の世代に伝えたい戦中や戦後の体験、戦争や平和についてまとめた記念誌を発行します。皆さんの寄稿

戦後70年広島・長崎派遣中学生リレー講座「未来を生きる子どもたちへ」

6月20日、これまで広島や長崎に派遣され、今は社会人・大学生・高校生になった当時の中学生が、我孫子第一小学校の6年生に派遣体験を交えた平和に関する講座を行いました。



戦後70年 広島・長崎派遣中学生リレー講座 「未来を生きる子どもたちへ」

chiba.jp

「我孫子から平和を願う」戦後70年特設ブログ公開中



HP <http://peace-abiko.blogspot.jp/>

1万円で1万3000円分！我孫子市プレミアム商品券 直接販売します

ハガキによる応募が発行部数に達しなかったため、直接販売します。前回購入された方も購入できます。※事前申込不要。売り切れ次第終了。

販売 1人2セットまで(先着順)

商品券販売場所	販売期間	販売数
市役所本庁舎 1階ロビー	8月9日(日) 10時～15時	5000 セット
イトーヨーカドー 我孫子店(我孫子駅北口側)	8月10日(月)～9時～15時	8000 セット

※販売会場は混み合う事が予想されますので、係員の指示に必ず従ってください。

☎ 我孫子市商工会 ☎7182-3131、商業観光課 ☎7185-1475

平和な社会の構築を目指して

我孫子市議会議長 佐々木 豊治

今年には戦後70年、そして我孫子市平和都市宣言30周年を迎えます。今を生きる私たちは、あの辛く悲惨な歴史を風化させることなく、戦争が引き起こす苦しみや恐ろしさを後世に語り継ぎ、未来を担う子どもたちのために、恒久平和に向

今年には戦後70年、そして我孫子市平和都市宣言30周年を迎えます。今を生きる私たちは、あの辛く悲惨な歴史を風化させることなく、戦争が引き起こす苦しみや恐ろしさを後世に語り継ぎ、未来を担う子どもたちのために、恒久平和に向

け着実に歩みを進めなければなりません。我孫子市議会議長は、あらゆる国のあらゆる核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願い、これからは市民が安心して、真に豊かな生活を送ることのできる平和な社会の構築を目指してまいります。

次世代へ伝えていくために

我孫子市長 星野 順一郎

戦後70年の今年、我孫子市は平和都市を宣言してから30年目を迎えます。戦争や原爆を体験された方が少なくなる中、悲惨な体験を風化させないためにも、次世代へ伝えていくことが大切だと考えています。

今年には、戦後60年から行っている被爆地への中学生派遣事業で、24人の中学生を広島に派遣します。また、「平和の灯」を手賀沼公園に設置し、地球上から核兵器がなくなるまで火を灯し続けます。さらに、高校生、大学生、社会人となった当時の派遣中学生も含め、さまざまな活動を行います。今後も市民の皆さんと一緒に地道な取り組みを続け、平和事業を実施していきます。

【追悼と平和の祈りを黙とうに】8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。また、昭和20年8月6日は広島に、9日は長崎に原爆が投下された日です。それぞれの日に、戦没者・原爆死没者の追悼と恒久平和を祈り、黙とうを捧げましょう。